

前年度は細かい項目でしたが、今年度から幼稚園・保育園ともにまとめて項目を
絞り自己評価に改善しました。

自己評価 保育園

【考察】

<教育保育目標・内容について>

- ・ 保育目標に対しての振り返りは行ってきた。その改善策を園全体で行っているが、さらに話し合いの機会を持つようにしていきたい。
- ・ 毎日各クラスで保育内容の振り返り・反省を行ってきた。改善するところがあった場合に全職員で周知していきたい。
- ・ 他の学年との連携を検討して話し合いを増やしたが、もう少し日々の連携が取れるようにしていきたい。
- ・ 乳幼児期にふさわしい環境構成ができるようさらに遊びを研究し、手作りおもちゃなど増やしていきたい。

<健康安全について>

- ・ 子どもの特性を考え遊びの工夫することで危険がなくなるように努めた。
- ・ アレルギーに対しては保護者の方と相談しながら対策してきた。また職員間でもアレルギーに対する研修をし、周知しているが、今後もさらに日々気を付けたいと思う。
- ・ 食事は楽しく食べることを第一に考え、無理強いしないようにしてきた。今後も子どもの気持ちを受け止めて楽しく食事ができるようにしていきたい。

<職員の資質向上・職員間について>

- ・ 各学年の垣根を越えて子どもたちの様子や遊びについて話し合いを重ねていくことにより共通理解が深まった。
- ・ 避難訓練等でも臨機応変に助け合い、子どもが安全に避難できるよう考え、実行した。
- ・ 記録の取り方等は視点を様々な方向から情報収集しまとめて書くようにしたがさらに特性等の共通理解を深めていきたい。
- ・ 園内外の研修に参加し学んだことを職員間で園内研修をし、職員の質の向上に努めてきた。今後も様々な研修に参加し質の向上に努めていきたい。

<地域・自然との関り>

- ・ 2歳児が園外保育でちびっこ広場に出かけ、園外での活動を通してマナーや地域の方・他施設の方との関りが増えて良かったので継続していきたい。
- ・ 散歩車に乗って少し遠い公園まででかけたりし、季節ならではの自然物を拾ってきたり、それを使って遊びを工夫し自然との触れ合いを多くできたのでこれからも自然物を取り入れた遊びを増やしていきたい。

<施設設備について>

- ・ 使い勝手が良くなるように職員間で話し合ったり、動線を考えて改善に努めた。状況により対応していきたい。
- ・ 子どもたちが安全に過ごせるように、毎日チェックリストに基づき点検に努めた。
- ・ 安全に気を配りながらも伸び伸びと遊べるように環境づくりを大切にしていきたい。

<保護者対応について>

- ・ 送迎時に様子をお話したりしたが、送迎の時間が重なってなかなかたくさんは伝えられないこともあったので、連絡帳・電話や面談等で様子をしっかり伝えていきたい。
- ・ コロナが5類になり、参観等で様子を見たいいただく機会が増えて良かった。これからも子どもたちの様子を見てもらえるようにしたい。
- ・ 保護者の方の困りごとや相談について親身に傾聴し参考にできるようにお話ししてきたが、全体的にはもっと積極的に職員から声掛けを心掛けていきたい。
- ・ 毎週ホームページでクラスの活動がわかるように更新に努めた。また、クラスだよりも目でわかるように写真を多く入れるようにしてきた。今後も見やすいおたよりになるように配慮していきたい。

<研修と研究について>

- ・ 子ども主体の保育について研修で学んだりそれを職員間で共有し実践してきたが線引きが難しく細部まで話し合いが必要だとわかり、細部までの話し合いをしっかりと行い、実践していきたい。
- ・ 子どもたちに遊びを通して学んでほしい事や自己肯定感が持てる関りをさらに研修していきたい。

自己評価 幼稚園

【考察】

<教育保育内容について>

- ・ 1人ひとりの思いや考えを受け止め共感する中で子どもたちの興味関心から指導の計画を立てた。また、活動の振り返りをする事で計画を立て直したり良かった所は継続しながら保育できた。課題として、子どもの興味関心と教師の願いに違いを感じることもあったので、サークルタイムなどで子どもたちと話し合い興味関心を探り、じっくりと遊びこめる環境づくりをしていきたい。
- ・ 毎月全学年で振り返りの時間を設け、子どもの育ちなどの情報交換を行っている。みんなで話すことでより継続性のある保育に繋がると思うので今後も続けていきたい。

<健康安全について>

- ・ クラス内の掲示物で子どもたちに可視化して伝えたり、身につけてほしいことはクラスだよりで知らせたりした。
- ・ 食育など絵本や紙芝居を使い子どもたちにわかりやすく指導できるように工夫することで子どもたちの食育への興味が深まった。
- ・ クラス内外のチェックリストを使い危険箇所など点検している。また、その都度職員で共通理解を図るようにしている。

<職員の資質向上・職員間について>

- ・ 研修内容を実践するだけでなく職員間で共有しているが、もう少し具体的に理解するため今後園内研修を重ねていきたい。
- ・ 子どもの怪我等共通理解を必要とする内容はみんなで周知できるよう細かく伝えるようにした。また、ヒヤリハット等記録を残し回覧し職員間で周知できるようにしている。今後はさらに一人ひとりがアンテナを張り、危険箇所等回避できるよう環境構成をしていきたい。
- ・ クラス内では活動内容等把握し保育に取り組んでいるが、もう少し他の学年の活動にもお互い目を向け情報共有を図っていく必要がある。

<地域・自然との関わりについて>

- ・ 近隣の小学校の参観や中学生の交流だけでなく、セーフティーパトロールの方から来ていただき交通安全指導をもらった。また、避難訓練では地域の方に声をかけ一緒に訓練に参加してもらえるよう伝えた。地域の方から参加していただくことでいざという時に助けてもらうことができるので今後も継続していきたい。
- ・ 地域連携している幼稚園・保育園との公開保育にお互い参加することで情報交換ができ、参考にできそうな活動等実践していきたい。
- ・ 子どもたちの興味関心に合わせて色々な公園に出かけたり、そこで拾ったどんぐりや自然物を制作に取り入れた。また、季節を感じながら公園までお散歩をする中で草花にも興味が持てたので今後も積極的に自然との関わりを大切にしていきたい。

<保護者対応について>

- ・ 連絡帳や、電話、直接伝える等内容により伝え方を変えて保護者の方に寄り添った対応するよう努めた。また、自分で解決できない問題は職員間で相談しながらみんな周知し保護者対応を徹底していきたい。
- ・ ホームページや誕生会のYouTube配信をしてお子様の様子を見ていただけるようにし、「すくすく」や「懇談会」では具体的な子どもの様子を伝えることに心掛けた。今後も引き続き個人情報等に気を付けながら継続していきたい。
- ・ 保育参観のアンケートを受け、今後もいただいたご意見ご感想を真摯に受け止め保育に活かしていきたい。

自己評価を通して日々の反省点や継続したい点、さらにやってみたいことなど見えてきた。研修などで得た知識を共有し、保育に取り入れることでさらに園全体のスキルアップとなるようにしていきたい。